

情報公開文書

12. 『ヒト大腸がんにおける転移関連遺伝子の発現検索』（研究実施期間：2013年3月28日～2022年3月31日*）本研究では、2005年から2015年までに京大病院、京都医療センター、天理よろづ相談所病院で大腸癌にて切除術を受けた患者さんについて、手術摘出後組織をもちいて Notch シグナルに関連したタンパク（Aes, Trio など）臨床病理学的因子との関連性を検討します。データの集計にあたっては匿名化の後に行い、患者さんの個人情報公開することはありません。また個人を特定できる情報を施設外に提供することはありません。研究対象は術前に病理組織の研究利用に同意された方であり、研究対象とならないことを希望する際には当教室に連絡すれば、情報の削除が可能です。

この研究の主研究機関は京都大学消化管外科です。共同研究先には、京大病院臨床研究総合センター流動プロジェクト（大腸がん新個別化治療プロジェクト；研究代表者 武藤 誠）と京ダイアグノスティクス（株）（取締役 隅田剣生）が含まれます。

本研究は運営費交付金により実施します。また、京都大学と京ダイアグノスティクス（株）及び SCREEN ホールディングス（株）との臨床研究契約（臨床研究契約、共同研究契約、受託研究契約等具体的に記入）に基づき、同社より研究資金の提供を受けて実施します。上記の SCREEN ホールディングス（株）と研究者との間に存在する利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において両者の関係について審査しています。

試料・情報の管理責任者は京都大学消化管外科医局河田健二です。京都大学の相談窓口は京都大学医学部附属病院 相談支援センター（Tel）075-751-4748（E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp です。

*2017.4.1～2022.3.31 については京大病院の試料のみの検討となります。